

主催：ぎふサンSUN子ども劇場協議会

水嶋一江&ストリングラフィ・アンサンブル

森の記憶

スタジオ・イヴ

森の中で誕生した 世界にたった一つの楽器

「ストリングラフィ」

絹糸と紙コップから奏でられるその優しい音色は

あなたを癒し、元気づけてくれるはず

目を閉じて、耳を澄ませば、そこは きっと 森の中



撮影：田村収

《出演》

水嶋一江
鈴木モモ
蓮見郁子

《演奏予定曲目》

森の記憶（水嶋一江作曲） 天国と地獄（オハバック作曲） カノン（パッヘルベル作曲）
アイネ クライネ ナットミーク（モーツァルト作曲） Let it go 作曲：クリストフ・ベック 他

《高学年例会》(小学生4年生以上対象)

日時：2016年12月11日(日) 18:30開演 (開場18:00)

会場：岐阜市文化センター 展示室(岐阜市金町5-7-2)

★ご覧になりたい方は事前にご連絡ください。

《お問い合わせ先》岐阜中部西子ども劇場

岐阜市西荘3-4-9

TEL/FAX 058-252-5082

STRINGRAPHY ENSEMBLE



■ スtringラフィとは

1992年に水嶋一江が考案したオリジナル楽器です。“糸電話”の原理を応用したもので、両端に紙コップの着いた絹糸を手でこすったり、はじいたりして音を出します。会場にセッティングされた楽器は他の弦楽器のように調弦され、様々なジャンルの音楽を演奏することができます。このコンサートでは、クラシック、童謡や人気アニメのテーマソングなどを演奏します。特にStringラフィ考案のきっかけとなった月山の森をイメージしたオリジナル曲、「森の記憶」もじっくりお聴きいただきたいと思えます。

■ 「stringraphy」 (Stringラフィ) 名前の由来

楽器でありながら、空間に張り巡らせた糸が美術作品のように印象的なことから、糸を意味する“String” (“the strings”は弦楽器を意味します) と、図表、グラフィックアートの作品“Graphic”を意味するの2つの言葉を合わせて「stringraphy」 (Stringラフィ) と名付けられました。

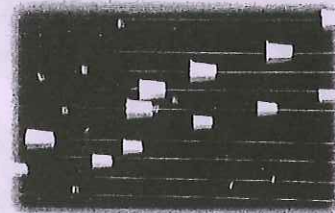
■ 水嶋一江 プロフィール

東京生まれ。桐朋学園大学音楽学部作曲科卒業。

カリフォルニア大学サンディエゴ校音楽学部作曲科修士課程修了。

Stringラフィをもっと詳しく知りたい方は

URL : <http://www.stringraphy.com>



岐阜中部西子ども劇場のご案内

岐阜中部西子ども劇場は、「親子で生の舞台を鑑賞する“会員制”の会」です。

魂を揺さぶるような感動体験が、豊かな子どもの心を育てます。
子どもの子ども時代をわが子と一緒に楽しみませんか？
子ども時代のステキな経験は一生の宝物です。

異年齢集団での体験は、
学校や家庭だけでは
得られないものです

「生の舞台鑑賞」と同様に大切にしたいものは…
“一人より二人、二人よりみんなでてをつなぐ子育て”
子育てには、親同士が仲間を広げ、その仲間と共に
育ち合う環境を作ることが大切と考えています。



入会金 300円 会費 (月額) 1300円 (4歳以上、大人も子どもも同額)

☆親子で入会してください

☆まずは3カ月在籍して、仲間との活動を楽しみましょう！

<お問い合わせ>

〒500-8362 岐阜市西荘 3-4-9 TEL/FAX 058-252-5082

e-mail : gifuchubunishi.kg.@gmail.com

閉局日：水曜日・木曜日 10時～14時

(不在の場合は留守番電話にメッセージお願いします)

